

事業番号	事務事業名	授精卵供給事業組織育成補助金	所管課名	産業観光課	令和 2 年度課長名	小椋 正己
03325	政策名	2 地域経済を支える里づくり	係名	畜産係	担当者・シート作成者	山崎 壽
	施策名	21 農業の振興	根拠法令等	鏡野町肉用牛生産近代化計画、鏡野町補助金等交付規則		

1. 事務事業の概要

①事業期間	②今年度の事業内容(具体的な内容、事務概要等を簡潔に記載する)	③開始したきっかけ(いつ頃、どんな経緯で)
<input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返し <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 ( 年度～ 年度) <input type="checkbox"/> 単年度のみ	・鏡野町受精卵移植研究会の活動に対し補助金を交付する。 ・業務手順は、①交付申請書の受理、②交付決定通知、③実績報告書の受理、④確定通知、⑤請求書の受理、⑥補助金の支払	・研究会はH3.3.20に設立され、事務局はR2年度より晴れの国岡山農業協同組合営農部畜産課津山事務所。 ・研究会の活動を支援するため、補助金交付が開始された。

2. 事務事業の対象・意図・活動・成果指標

①対象(誰、何を対象にしているのか)	④対象指標	単位	区分	30 年度	1 年度	2 年度	3 年度	4 年度
ア 鏡野町受精卵移植研究会	ア 研究会の構成員数	人	見込 実績	12 12	12 12	12 12	12 12	12 12
イ	イ		見込 実績					
ウ	ウ		見込 実績					

②意図(対象をどのような状態にしたいのか)	⑤成果指標(意図の達成度)	単位	区分	30 年度	1 年度	2 年度	3 年度	4 年度
ア 乳牛及び肉用牛の改良と増殖	ア 採卵数	卵	目標 実績 達成率	10 0 0.0%	10 0 0.0%	10 10 100.0%	10 10 100.0%	10 10 100.0%
イ	イ 研修会開催数	回	目標 実績 達成率	3 1 33.3%	3 1 33.3%	3 1 33.3%	3 3 100.0%	3 3 100.0%
ウ	ウ		目標 実績 達成率					

③主な活動内容	⑥活動指標	単位	区分	30 年度	1 年度	2 年度	3 年度	4 年度
ア 補助金実績報告書等の受理審査	ア 実績報告書等の受理件数	件	目標 実績 達成率	1 1 100.0%	1 1 100.0%	1 1 100.0%	1 1 100.0%	1 1 100.0%
イ 補助金の支払	イ 補助金支払団体数	団体	目標 実績 達成率	1 1 100.0%	1 1 100.0%	1 1 100.0%	1 1 100.0%	1 1 100.0%
ウ	ウ		目標 実績 達成率					

3. 事務事業の予算・コスト概要

予算科目	会計 01		款 06		項 01		目 04		大事業 中事業					事業番号	
	一般会計		農林水産業費		農業費		畜産業費		08	06					
	授精卵供給事業組織育成補助金														03325
予算(千円)	30 年度実績	1 年度実績	2 年度実績	3 年度見込	4 年度見込	前年比	決算(千円)	30 年度実績	1 年度実績	2 年度実績	3 年度見込	4 年度見込	前年比		
国庫支出金							国庫支出金								
県支出金							県支出金								
町債							町債								
その他特財							その他特財								
一般財源	200	200	200	200	200		一般財源	17	17	200	200	200	183		
合計	200	200	200	200	200		合計(A)	17	17	200	200	200	183		

財源名称	従事正職員人数		1	1	1	1	1			
	延べ業務事務時間		40	40	40	40	40			
	人件費計(千円)(B)		135	140	134	134	134			
	最終予算額	200 千円	予算執行率	100.0%	トータルコスト(A+B)	152	157	334	334	334

主な支出事業内容(予算)	受精卵供給事業組織育成補助金		200 千円	主な支出事業内容(決算)	受精卵供給事業組織育成補助金		200 千円

事業番号	03325	事務事業名	授精卵供給事業組織育成補助金	所管課名	産業観光課
------	-------	-------	----------------	------	-------

#### 4. 事務事業の環境変化・住民意見等

① 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?
後継者不足等による畜産農家の減少に加え、飼料価格の高騰やTPP問題等により、畜産農家の将来的な不安が高まっている。
② この事務事業に関するこれまでの改革・改善の取り組み経緯
受精卵移植(ET)を積極的に推進するために、H26～H30年度までの5年間、補助金を増額(4万円→20万円)。
③ この事務事業に対して、関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が、どの程度寄せられているか?
ET産仔の市場価格は、高値が続いていることから移植技術及び飼育技術の普及が必要である。酪農家の場合は、費用のすべてを移植側で負担するなどによる簡素化を求めている。

#### 5. 事業評価

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性(この事務事業の目的は町の政策体系に結びついているか? 意図することが結果に結びついているか?)		
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている	理由 説明	受精卵移植(ET)により和牛生産の効率化が進めば、出荷頭数の増加が期待でき、ひいては畜産業の振興につながる。
	② 町が関与する妥当性(この事業は町が行わなければならないものか? 税金を投入して行うべき事業か? 住民や地域民間等に任せることはできないか?)		
<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である	理由 説明	研究会は町の畜産振興を担う団体であることから、助成は妥当である。	
③ 対象・意図の妥当性(事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す余地はないか?)			
<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 適切である	理由 説明	畜産振興の担い手である畜産農家を対象することは適切である。	
有効性 評価	④ 成果の向上余地(成果向上の余地はないか? 成果を向上させる有効な手段はないか? 何が原因で成果が向上しないのか?)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある <input type="checkbox"/> 目標水準に達している	理由 説明	和牛生産の効率化に資する研修会を開催する等事業の拡充を行うことで、成果を向上させることができる。
	⑤ 廃止・休止の成果への影響(事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無は? 目的を達成するには、この事務事業以外に方法はないか?)		
<input type="checkbox"/> 影響がない <input checked="" type="checkbox"/> 影響がある	理由 説明	受精卵移植(ET)には、採卵経費、凍結経費、移植経費、受精卵代金、借り腹料金等の初期投資費用が必要で、町からの補助がなくなると事業実施が困難になる。	
⑥ 方法・手段の改善余地(やり方等を改善して成果をより向上させることはできないか?)			
<input checked="" type="checkbox"/> 改善余地がある <input type="checkbox"/> 改善余地がない	理由 説明	受精卵移植に加えて、和牛生産の効率化に資する研修会を開催する等事業の拡充が必要である。	
効率性 評価	⑦ 事業費の削減余地(成果を下げずに仕様や工法の見直し、住民の協力などで事業費を削減できないか?)		
	<input type="checkbox"/> 削減余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない	理由 説明	⑤と同じ
⑧ 人件費(延べ業務時間)の削減余地(成果を下げずにやり方の見直しや民間委託などでコスト削減できないか?)			
<input type="checkbox"/> 削減余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない	理由 説明	必要最小限の業務時間である。	
公平性 評価	⑨ 受益機会・費用負担の適正化余地(事業内容が「対象」の全体でなく、一部の受益者に偏っていないか? 受益者負担は公平・公正となっているか?)		
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である	理由 説明	和牛改良組合鏡野支部及び鏡野町酪農組合の全農家が参加しており公平・公正である。

#### 6. 事業評価の総括と今後の方向性

① 上記の評価結果		② 全体総括(振り返り・成果・反省点)・評価結果の根拠																							
A 目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり	町内に採卵をお願いする優秀な牛が存在すが、採卵後の種付けへの影響を心配し、所有農家の協力が得難い状況下にあることなどを解決するため、本事業を活用した和牛生産の有意義さを理解してもらう必要がある。																							
B 有効性	<input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直しの余地あり																								
C 効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり																								
D 公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり																								
③ 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可		④ 担当課としての事業の方針																							
<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input checked="" type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 休止・廃止 <input type="checkbox"/> 事業完了		今後の改革改善案 町内の酪農家の乳牛の借り腹を推進する。採卵用の優良雌牛の育成確保を推進する。																							
⑤ 改革改善案を実施する上で解決すべき課題		<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> (廃止・休止・事業完了の場合は記入不要)				コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		○			低下			
		コスト																							
		削減	維持	増加																					
成果	向上																								
	維持		○																						
	低下																								